

学会記事

【14巻3号（オンライン版）発行のお知らせ】

J-Stage 上 (https://www.jstage.jst.go.jp/browse/jags/14/3/_contents/-char/ja) に、下記の特集号が公開されています。

特集「オーストラリアの先進的な統計利用－テーブルビルダーの利点と可能性－」

堤 純. 2022. 特集号の趣旨:オーストラリアの先進的な統計利用－テーブルビルダーの利点と可能性－.

堤 純. 2022. 国勢調査カスタマイズデータからみたメルボルン大都市圏の変容.

宇野広樹・堤 純. 2022. オーストラリア大都市圏におけるホテル立地に関する考察－ホテル検索サイトデータを用いて.

石井久美子. 2022. オーストラリアの大都市圏におけるエスニック別にみた学歴と所得の関係－国勢調査のカスタマイズデータによる分析.

阿部亮吾. 2022. シドニー大都市圏におけるアジア系留学生の居住分布の空間的特徴－中国人・インド人・フィリピン人・日本人留学生に着目して.

堤 純. 2022. 特集号のまとめ:オーストラリアの先進的な統計利用－テーブルビルダーの利点と可能性－.

【地理空間学会会則】

地理空間学会ホームページをご参照ください。

URL : <http://jags.ne.jp/>

【編集委員会からのお知らせ】

2021年10月～2022年3月末：未受理原稿および左記期間に投稿された4本の原稿について、閲読結果をもとに検討し、これらのうち「展望」1編、「論説」1編、「リサーチ・ペーパー」1編、「地理資料」1編を受理した。

【次号以降の投稿について】

第15巻2号は、2022年12月20日の発行を予定しております。第15巻2号の原稿については随時受け付けておりますが、第15巻2号に掲載されるには、2022年9月末までに受理が出ている必要があります。内容は最新の論争から時事性、トピック性の高いテーマ、丹念な調査に基づく活きのよい事例研究まで幅広く受け付けております。会員皆様の活発な寄稿をお待ちしております。

本学会の活動を幅広く認知してもらうために、会員の皆様の大学研究室や大学・高校の図書館におきまして、会誌『地理空間』の定期購読を是非ご検討のほどお願いいたします。ご購入いただける場合には、編集委員会 (geospace@geoenv.tsukuba.ac.jp) までお知らせください。

【オンライン版（電子版）の3号の刊行について】

- ・シンポジウム報告を含む特集論文は、各巻3号に掲載する。
- ・特集論文の企画代表者は学会員に限る。ただし、各論文の著者については、会員か非会員かは問わない。
- ・特集論文の企画は、毎年度9月末日までに企画代表者が事務局（編集委員会）へ申し出る。
- ・企画代表者は、編集委員会にゲストエディターとして加わり、当該特集論文の査読・編集に携わる。
- ・特集論文の掲載・発行にかかる実費相当額（校正費用とPDF作成費を合わせた1ページ当たりの実費：約4,000～5,000円）は、企画代表者（または論文の著者）が負担する。
- ・各巻3号は、発行後速やかにJ-Stage上（<https://www.jstage.jst.go.jp/browse/jags/-char/ja>）で公開する。紙媒体の1, 2号は、これまで発行から半年後に学会HPで公開していたが、これを変更し次号発行時に学会HPで公開する。すなわち、各巻1号は2号発行時、2号は3号発行時に学会HPで公開する。
- ・3号の印刷物（有償）を希望する会員は、個別に事務局へ相談する。

【入稿前の原稿校正作業の外部委託について】

2021年度総会において、入稿前の原稿校正作業をプロの業者に委託することとし、その費用について、1号と2号については通常の製作費の中から支出し、3号については校正費用とPDF作成費を合わせた1ページ当たりの実費（約4,000～5,000円）を企画代表者（または著者）に請求することが承認されました。およその目安として、合計100ページの特集号の場合、企画代表者（または著者）の負担額は30～40万円程（税込み、抜き刷り代を含まず）が見込まれます。

【投稿規程 & 執筆要項】

地理空間学会ホームページをご参照ください。

URL： <http://jags.ne.jp/>

【新入会員】（2021年11月16日～2022年6月9日）

青島光太郎（筑波大・学）

明山文代（和歌山大・院）

黄 新翌（筑波大・院）

晋 博山（筑波大・院）

趙 文琪（筑波大・院）

原田康多（筑波大・院）

松田祐也（筑波大・院）

村田航平（筑波大・院）

山田尚徳（筑波大・院）

Akmatbekova Gulzat（北海道大）

（会員数：376名，2022年6月9日現在）